

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50~60分前後授業対応可 | SDGs 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|------------------------------|---|------|-------|------------------|-----------------|---------|---------------|-----------|------------------|------------|
| 工学基礎領域 計算物理学 | 計算物理学の概要について説明します。例として高校の物理で学ぶ運動方程式をコンピュータで計算する方法について説明します。扱う現象は放物運動、振動や月ロケットの軌道などです。生徒のパソコンあるいはスマートフォン上でシミュレーションを実施してもらいます。 | T1 | 伊多波正徳 | 計算物理学 | | ○ | ○ | 4、9 | 10月から12月の木曜日（終日） | 対象学年：2.3年生 |
| 工学基礎領域 IoTとマイクロコンピュータ | IoTとはどのようなものか、各種センサとマイクロコンピュータを使って学習します。なるべく多くの応用例を示して、あんなこともこんなこともできるという事を、実際に見て触って理解してもらいます。 | T2 | 湊淳 | IoTとマイクロコンピュータ | | ○ | ○ | | 応相談 | |
| 機械システム工学科 環境エネルギー／原子力システム | 内容は以下の2つから適宜選定して下さい。 ①エネルギーの多様性と生成法について解説し、二酸化炭素削減・カーボンサイクル問題に触れる。 ②工学部開講の「伝熱工学」の基礎について解説し、熱科学の面白さに触れる。 | T3 | 稲垣照美 | エネルギーと環境問題 | | | ○ | 7、9 | 応相談 | |
| | 絵画や彫刻など、二次元・三次元造形物の計測と画像情報処理について数理工学的に解説し、人の感性との関連性を数学を使って面白く解説する。 | T4 | 稲垣照美 | 計測と画像情報処理 | | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| | 自動車は大きな変革期にある。エンジンか、電気か、ハイブリットか。大気環境の維持に何が最適か？カーボンニュートラルに向けたエネルギーとともに皆さんと考えたい。 | T5 | 田中光太郎 | 環境にやさしい次世代自動車 | | | ○ | 7 | 応相談 | |
| | ターボ機械は、流体エネルギーと機械的エネルギーとの変換を羽根車の作用により行う機械です。航空機のジェットエンジン、自動車のターボチャージャー、上下水道用のポンプ、火力・原子力発電用のタービンなど、人類が文明生活を営むうえで欠かせない機械です。さらに、ターボ機械は風力・水力・波力・地熱発電などでも使用されており、これらの再生可能エネルギー利用に貢献するターボ機械について解説します。 | T6 | 西泰行 | 再生可能エネルギーとターボ機械 | ターボ機械、再生可能エネルギー | | ○ | 7 | 応相談 | |
| | 流れは普通は目に見えないものである。この流れを、たとえばトレーサと呼ばれるマーカを挿入することによって見えるようにする技術が流れの可視化である。この流れの可視化技術にデジタル画像処理技術を加え、流れ場の瞬時・多点の速度情報を抽出する方法の一種であるPIVの基礎について解説する。 | T7 | 李艶栄 | 熱流体の可視化と計測 | | | ○ | | 応相談 | |
| | 産業革命前と比べて気温上昇を1.5℃以内に抑えるためには大気中のCO2を取り除く技術が不可欠です。この講義では大気中のCO2を工業的に取り除くDirectaircaptureについて解説します。 | T8 | 境田悟志 | 大気中CO2の回収 | | | ○ | 7 | 応相談 | |
| | 今後多くの原子力発電所の廃止措置（廃炉）が予定されており、その作業を安全で効率的に進めることが重要となっています。この廃炉作業の大部分は機械作業であり、最新のレーザーや水ジェットを用いた解体方法が注目されています。本講義では、原子力発電所の廃炉作業の概要を説明し、そのような最近の機械技術やデジタル技術、シミュレーション技術との関係性について解説します。 | T9 | 田中伸厚 | 原子力発電所の廃止措置と機械技術 | | ○ | ○ | 7 | 前期：不可 後期：応相談 | |
| | 世界のエネルギー情勢が刻々と変化の中で、原子力利用のあり方も変化しています。日本及び世界のエネルギー情勢と今後の原子力利用について解説します。 | T10 | 松村邦仁 | エネルギー問題と原子力利用 | | ○ | ○ | 7 | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50~60分前後授業対応可 | SDG s 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 | |
|------------------|--|------|------|-------------------------------------|--------------------------|---------|---------------|------------|-------------|----------------------|--|
| 機械システム工学 知能機械 | 群知能とは、小鳥、小魚、蟻や蜂などが群れをなすことによって、高度な知能を創発することにヒントを得た最適化手法の総称です。群知能を用いることによって、高次元関数の最小化や設計問題の最適化を行うことが可能です。 | T11 | 近藤久 | 群知能とは -群れを利用した問題解決- | | | ○ | 9 | | 応相談 | |
| | ついに「三種の神」が揃い、世の中の仕組みが大きく変わろうとしています。「高速なコンピュータ（機械）・大量の情報（データ）・そして賢い人工知能（ソフトウェア）」が互いに融合し、様々な仕事に「高速・大量・自動・各観・安定」の利点により機械化が進んでいます。今後、我々の社会や仕事はどのように変わっていくのでしょうか。 本授業では、いち早く影響を受けた金融分野を題材にして、人工知能技術のメカニズムを解説します。しかし一方で、我々人間は「心」を持つため、幸福な社会設計には行動経済学など人間心理も考慮する必要があることも解説します。 | T12 | 鈴木智也 | 人工知能のメカニズムと金融分野への応用～AIで株値予測できるか？ | | | ○ | | | 応相談 | |
| | 世の中には、飛行機やロケットのような巨大なものあれば、車やドローンのような身近なものもあります。自動制御技術は、これらのものをうまく操り、働かせる技術として役立っています。ほかには、交通信号の制御、為替相場の介入、人体の温度制御、パンデミック抑制など、さまざまな制御システムが働いています。仕組みや複雑さも千差万別である様々な対象に対する制御システムを構築する技術には、意外と原理的に類似性があります。このように、世の中にある様々なものを自動的に調整する原理を見いだす学問として、制御工学という学問分野があるのです。 この講義では、ワットの蒸気機関からドローンの編隊制御と自動運転までいろんな応用例を取り上げながら、システム制御技術の基本原理解、歴史、および人類の文明の発展に対する貢献などについて紹介します。 | T13 | 楊子江 | 自動制御とは何か？ワットの蒸気機関からドローンの編隊制御と自動運転まで | | | ○ | 9 | | 応相談 | |
| | 主に現在のロボットの移動特性（ロコモーション）の制御システムとメカニズムについて例を挙げながら論じます。多くのロボットは簡単に移動しているように見えますが、実は複雑なシステム構成により駆動しています。 | T14 | 福岡泰宏 | 知的システムとロコモーション | | | ○ | | | 応相談 | |
| | 最近、物理でものの考え方が物理とは直接関係なさそうな情報科学の研究に役立つことが分かってきました。詳しく言えば、近年研究が盛んな人工知能・ビッグデータ等に大量の原子・分子のふるまいを記述する物理の理論が役立つということです。講義では、具体的にどのような情報科学の問題に物理が役立つのかを簡単に解説します。 | T15 | 竹田晃人 | 「物理」を使って「情報」をあやつる | | | ○ | | | 応相談 | |
| | 全神経細胞間の結合が分かっている唯一の生物・線虫の神経系を中心とした生命情報科学に関する講義をします。線虫と人間とで神経情報処理の基本的な機構は同じなので、この研究成果は人間の脳の理解、神経疾患の治療に役立ちます。 | T16 | 岩崎唯史 | 数理的な手法を駆使して全神経細胞の機能を解明する | 生命情報、神経回路、シミュレーション、データ解析 | | ○ | ○ | | 前期：月、水、木 後期：火、木、金 | |
| | 2045年に人類を超えるのではといわれる人工知能。くさび形文字を粘土板に刻んでいた古代から超高速なコンピュータを駆使する現代まで、人類は「情報」を操る道具や機械をずっと発明・改良してきました。この講義では、原始時代、古代、中世、近代、現代の各時代での情報を扱うさまざまな方法を振り返り、ここ数年のAIの飛躍の中心である深層学習（DeepLearning）に至るまで、情報を「いじる」道具としてのコンピュータの歴史をたどっていきます。 | T17 | 梅津信幸 | コンピュータの歴史 ～古代の粘土板から最新のAIまで～ | | | ○ | | | 応相談 | |
| | 皆さんが生活する世の中には不確定な現象であふれています。不確定な現象を理解するための道具として確率論があります。本講義では、MontyHall問題などの身近な話題を通して、確率論の面白さをお伝えすると共に、確率論に基づく金融工学や制御工学の分野の研究例について紹介いたします。 | T18 | 関根栄子 | 身近で役立つ確率論 | | | ○ | | | 応相談 | |
| | 近年では人間と共存する様々なロボットが開発されており、ロボットは極めて知的なものに進歩しているように見える。しかし、実はロボットの知能を実現する上では、根本的なところを超えるられないハードルを抱えており、「あらゆる状況できびきびとふるまう」という動物のようなふるまいはまだ実現できていない。この講義では、知的な人工物（ロボット）を開発する上で解決しなければならない本質的な問題について解説し、これを超えるための一つのアプローチである生物模倣型ロボティクスについて、ヘビ・多足類を対象とした研究について紹介する。 | T19 | 井上康介 | 動物からロボットへ：生物模倣型ロボティクス | | | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | 様々な要素技術から成り立つロボットやロボットシステムの研究内容は、ハードウェアからソフトウェア、ロボット製作、ロボット制御、環境認識、コンピュータビジョンと多岐にわたり、幅広い知識を融合させるシステムインテグレーションが重要です。ロボットやロボットシステムに関する様々な要素技術について詳しく説明しながら、ロボットやロボットシステムについて理解を深めていきます。 | T20 | 城間直司 | ロボットシステム | | | ○ | | | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50~60分前後授業対応可 | SDG s 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|----------------------|---|------|------|-------------------|-------|---------|---------------|------------|----------------|----|
| 機械システム工学科 デジタル製造 | もしも摩擦がなかったら、自動車の車輪の回転時のエネルギーロスはなくなり、燃費向上はこの上ないでしょう。一方、自動車は走行できるの？ブレーキは効くの？という疑問が浮いてきます。日常、意識せず接している摩擦現象の本質と摩擦とのうまくつき合い方について、分子シミュレーション例などを織り交ぜつつわかりやすく解説します。 | T21 | 清水淳 | もしも摩擦がなかったら？ | | ○ | ○ | 7、9 | 応相談 | |
| 機械システム工学科 デジタル製造 | 鉄道車両は200年近い歴史を持ちますが、日々その技術は進化しています。特に最近では、コンピュータを用いた車両運動シミュレーションが進化しました。本講義では鉄道車両の高速化や安全性向上にどのように運動シミュレーションが活用されるか解説します。 | T22 | 道辻洋平 | 鉄道車両の運動シミュレーション | | | ○ | | 応相談 | |
| 機械システム工学科 デジタル製造 | 光の便利な特性が設計・計測・製造など工業技術に活用されています。本講義では光とは何か考えてもらい、そして光の基本的な特性を整理・理解してもらいます。光の振る舞いの表現において今高校で学んでいる数学との間に不思議な関係があることを教えます。本講師が進めている最先端の光とメカの融合技術の実例も紹介します。 | T23 | 小貫哲平 | 光の使い方 | | | ○ | 4、7、9、12 | 応相談 | |
| 機械システム工学科 デジタル製造 | 画像処理技術は画像のデジタル化、コンピュータの高速化などにより様々な分野での利用が拡大しています。生産加工の分野においても、画像処理技術を利用した制御、計測が行われています。ここでは、実際に研究室で行われてきた研究を通して、画像処理を利用したマイクロ旋盤の制御や、3次元計測と計測ノイズの除去法などを紹介し、画像処理技術がいかに加工の分野で利用されているかを説明します。 | T24 | 尾嵩裕隆 | 画像処理を用いた制御・計測 | | | ○ | 9 | 前期：水 後期：火 | |
| 機械システム工学科 デジタル製造 | ものづくりにおいて、対象が複雑で大規模になると、その構造物を構成する部材の数、位置、形状、寸法などを決定することが手計算では困難になります。そこで、デジタル技術を活用し、数値シミュレーションによる構造解析や最適設計が行われています。本講義では設計要件を決定するための数理計画法による最適設計の考え方を解説します。 | T25 | 山本剛大 | 数理計画法による最適設計 | | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| 機械システム工学科スマート加工 | レーザー光による加工技術は一般的なものになってきました。レーザー装置の開発が進み、金属や樹脂、これまで難しかった材料の加工に用いられています。本講義では、レーザーの発振原理とレーザー光による加工例を紹介します。また、現在の研究開発事例からその発展性について考えます。 | T26 | 山崎和彦 | レーザー光による加工 | | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| 機械システム工学科スマート加工 | 自動車の部品や骨格部材に使われるような「強い鋼」は、鋼を熱したり冷ましたりする「熱処理技術」によってつくられています。高強度鉄鋼材料の強化機構やその適用事例を説明するとともに、様々な熱処理技術について紹介します。 | T27 | 小林純也 | 高強度鉄鋼材料の熱処理技術 | | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| 機械システム工学科スマート加工 | 材料が鏡のような綺麗な面になるために使用されている加工技術や工具について紹介します。 | T28 | 伊藤伸英 | 材料を磨く技術 | | | ○ | | 夏季休業期間8-9月なら可能 | |
| 機械システム工学科スマート加工 | 圧電材料や磁歪材料のように力を電気や磁気に変換する材料を使ったデバイスの設計について材料力学の観点から見ていきます。 | T29 | 森孝太郎 | 知的材料を使ったデバイスの設計 | | | ○ | | 応相談 | |
| 機械システム工学科 ライフサポート | 人は関節を単に動かすだけでなく、固くしたり柔らかくしたりもできます。これにより全体の動きを上手く調節して「歩く」「投げる」といった身近な動作を行います。生物の中には、関節に特殊な構造を持ち、驚くような動きを実現する種がいます。この講義では、人の身近な運動や生物の動きの仕組みの解析を通じて、それらをロボット技術へ応用していく研究について紹介します。 | T30 | 矢木啓介 | 人・生物の運動とロボット工学 | | ○ | ○ | | 応相談 | |
| 機械システム工学科 ライフサポート | 人工臓器と関連させながら、材料に対する生体の反応や、人工臓器に使用される生体材料にどのような性質が求められるかなどについて紹介する。 | T31 | 尾関和秀 | 人工臓器に使用される生体材料の技術 | | ○ | ○ | 3 | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50～60分前後授業対応可 | SDG s 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|----------------------------|---|------|------|-----------------------------|--------------------------|---------|---------------|------------|-------------|----|
| 機械システム工学科 ライフサポート | 筋肉や腱は鍛えると太く逞しくなり、使わないとやせ衰えます。また、宇宙に滞在し無重力状態に曝されると、わずか1週間で骨の強度が下がってしまいます。このように、私たち体が健康であるためには、体の中に適度な力が加わっていることが大切です。実は、こういった変化は、体を形作る細胞が、力の大きさや方向の変化を敏感にセンシングして、様々な機能を変化させているためであることが分かってきました。体の中の細胞がどのように力を感じ、機能を変化させているのか、そのメカニズムを物理や工学の知識を使って明らかにする研究を「バイオメカニクス」と言います。この講義では、最新の「バイオメカニクス」の研究として、カヤ変形を操作して、細胞の分化や機能を制御する最先端の医工学技術などを紹介します。 | T32 | 長山和亮 | 医学と工学の融合-バイオメカニクス- | | ○ | ○ | | 応相談 | |
| 機械システム工学科 ライフサポート | 高齢者や障がい者が、生き生きと生活できる社会を実現するために必要となる移乗補助、パワーアシスト、リハビリ等に関する先進的なロボティクス・メカトロニクス技術を紹介しします。 | T33 | 森善一 | 介助福祉ロボティクス・メカトロニクス | | | ○ | | 応相談 | |
| 機械システム工学科 ライフサポート | 物体を浮かして回す磁気浮上モータの先端技術とその補助人工心臓への応用展開について講義する。 | T34 | 長真啓 | 磁気浮上アクチュエータの医療器応用 | | | ○ | | 応相談 | |
| 機械システム工学科 ライフサポート | 電動歯ブラシ、電動シェーバ等において振動生成要素であるリニア振動アクチュエータが利用されています。本講義では、基本的な動作原理や構造、最新の研究事例を紹介しします。 | T35 | 北山文矢 | 振動を生む機械 | | ○ | ○ | | 応相談 | |
| 電気電子システム工学科 物理 | 超伝導は名前の通り、伝導が“超”で行われる現象です。すなわち、電気抵抗がゼロという非常に特異的な状態が実現される現象です。本授業では、どのような物質が超伝導になるのか、超伝導状態ではどのような現象が起こるのか、超伝導体を用いた工学的応用はどのようなものがあるのか、などの話などを、できるだけわかりやすく解説いたします。 | T36 | 島影尚 | 超伝導と超伝導デバイスのはなし | | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | 磁石を半分にすると、磁石が2つ。さらに半分にしたら磁石が4つ。さて、どこまで小さく出来るでしょうか？私たちは物質の最小要素が原子やその周りに回っている電子であることを知っています。授業では、電気や磁気の基本を学びながら、磁石の源になる電子とその使い方について考えます。さらに、その仕掛けがわかると、未来の技術につながるかもしれません。 | T37 | 小峰啓史 | 磁石の源とその使い方 | 電気と磁気、磁石、ハードディスク、不揮発性メモリ | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | わたしたちの身の周りにある電子機器には微少なサイズの電子素子から成り立っています。原子の大きさの数百倍ぐらいのとても小さな素子の中では、電子が波として振る舞う現象がみられます。この授業では小さな素子の中の電子の性質について紹介しします。 | T38 | 青野友祐 | ちいさなサイズにすると見えてくるエレクトロニクスの世界 | ナノサイエンス、半導体 | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| 電気電子システム工学科 エネルギー | 私たちはパソコンやスマホを使って様々な情報を気軽にやり取りしています。情報をやり取りするためにもエネルギーが必要です。パソコンやスマホを例にした情報のやり取りに触れ、情報のやり取りをするためのエネルギーを減らす方法、身の回りのエネルギーを少しずつ集めて使う方法について紹介しします。 | T39 | 小峰啓史 | エネルギーを使わない素子とエネルギーを作る素子 | 情報処理、不揮発性メモリ、熱電変換、デバイス | ○ | ○ | | 応相談 | |
| 電気電子システム工学科 パワーエレクトロニクス | ハイブリッド自動車や電気自動車の市場が拡大しているように、省エネ、環境保全を担う重要な動力源として、モーターに期待が高まっています。また、ロボットやドローンなどの未来を担う製品にも多数のモーターが使用されています。近年のモーターは、モーター一つをマイクロコンピュータで制御するのが一般的であり、モーターの性能を100%引き出すのと同時に、極めの細かい制御が採用されています。その最新技術について説明しします。 | T40 | 岩路善尚 | モーターを自在に制御する技術 | モータードライブ・パワーエレクトロニクス | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | 集積回路やイメージセンサ、LEDやLD、太陽電池などの半導体を使ったデバイスは、全てが結晶によって作られています。この結晶の化学と物理から半導体デバイスの基礎までを紹介しします。 | T41 | 鶴殿治彦 | 半導体を支える結晶の化学と物理 | 半導体、結晶 | ○ | ○ | | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50～60分前後授業対応可 | SDG s 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|---------------|---|------|------|---|-------------------------------|---------|---------------|------------|-------------|------------------|
| 電気電子システム工学科通信 | 電磁波を目で見ることはできませんが、smartphoneやWiFiによる情報通信は大変身近なものであり、欠くことのできない存在となっています。今後、wireless（無線）技術は、次世代移動通信規格である5Gとともにさらに発展し、安心安全社会の実現や、環境問題を解決する手段として、一層、存在感を増していくものと考えられます。実は冒頭で述べた電磁波の発見からwireless通信への応用の過程では、多くの大変面白い数学と物理の理論的検討が行われました。その一つは、Maxwellによる電磁波の理論的存在宣言です。この発見は、良く知られた電気と磁気と関係する物理法則と数学法則からスタートします。電磁波の存在が宣言される過程は、物理的理論と数学的理論で展開される物語として大変面白いものです。この模擬講義では、電磁波の存在宣言から、それがwireless通信に応用されるに至る過程について説明します。 | T42 | 武田茂樹 | ワイヤレス通信における情報の運び手である電磁波の物理法則を用いた存在宣言・実証・応用の歴史 | 情報通信、アンテナシステム、RFIDシステム、センサ無線 | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | スマホやインターネットをはじめとして、私たちの身の回りでは様々な情報通信技術が使われています。これらの無い生活はもはや考えられず、豊かな現代社会を支える重要な技術です。この授業では、無線による通信技術の仕組みを学びます。 | T43 | 宮嶋照行 | 無線通信技術のしくみ | 無線通信、情報通信 | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| | 光ファイバは情報通信だけでなく様々な用途に利用されており、皆さんの身の回りでも普段は気が付かないところに光ファイバが使われています。本授業では、光ファイバの原理や構造、特長などについて説明した後、光ファイバの通信、機能性素子、計測への応用について、研究内容と合わせて紹介します。 | T44 | 横田浩久 | 社会生活を支える様々な光ファイバ技術 | 光ファイバ、通信、光デバイス、センサ | ○ | ○ | 9、11 | 応相談 | |
| 電気電子システム工学科情報 | 間違い（誤り、エラー）の意義について解説します。間違いは排除すべきものと考えがちですが、間違いは人間の知性を支える重要な特性でもあります。人はなぜ間違えるのか、間違えないコンピューターと何が違うのか、その場での体験を交えながら科学します。（理系文系を問わず興味を持ってもらえる内容です。数式をほとんど出さない授業から、数式で理解する授業まで、ご要望に応じて対応します。） | T45 | 矢内浩文 | 間違える脳・間違えないコンピューター | 間違える脳、間違えないコンピューター、エラーの役割、心理学 | ○ | ○ | | 応相談 | その場での体験を交えた授業です。 |
| | 知性と感性は別物と考えるのが一般的でしょう。知性は論理的で、感性は非論理的であると。しかし、人間の知性（知的な活動）を改めて見直してみると、言葉では説明しにくく、論理で説明しにくい感性が、知性に大きな影響を及ぼしていることが分かります。その場での体験を交えて、人間が苦もなく簡単に行っていることが、実は多くの繊細な処理を経てはじめて実現あるいは実行されていることを学びます。知性と、感性と、そしてコンピューターを対比して考察します。（理系文系を問わず興味を持ってもらえる内容です。数式をほとんど出さない授業から、数式で理解する授業まで、ご要望に応じて対応します。） | T46 | 矢内浩文 | 知性・感性・コンピューター | 知能、感情、コンピューター、心理学 | ○ | ○ | | 応相談 | その場での体験を交えた授業です。 |
| | パソコンのマウスやキーボードを操作する際、あるいはスマートフォンを操作する際の人間の反応は、ある法則に従っています。この法則を踏まえることは、人間が使いやすいデザインの指針の一つになります。マウス・キーボードや、画面に表示されるメニューやボタンのように、人間と情報機器の間を取り持つものをヒューマンインターフェイスといいます。この授業では、ヒューマンインターフェイスとそれに関する法則について、その場での体験を交えながら学びます。（理系文系を問わず興味を持ってもらえる内容です。数式をほとんど出さない授業から、数式で理解する授業まで、ご要望に応じて対応します。） | T47 | 矢内浩文 | パソコン・スマートフォンの使いやすさの方程式 | パソコンやスマートフォンの使いやすさの方程式、心理学 | ○ | ○ | | 応相談 | その場での体験を交えた授業です。 |
| | 私たちはパソコンやスマホを使って様々な情報を気軽にやり取りしています。情報をやり取りするためにもエネルギーが必要です。パソコンやスマホを例にした情報のやり取りに触れ、情報のやり取りをするためのエネルギーを減らす方法、身の回りのエネルギーを少しずつ積み集めて使う方法について紹介します。 | T48 | 小峰啓史 | エネルギーを使わない素子、エネルギーを作る素子 | 情報処理、不揮発性メモリ、熱電変換、デバイス | ○ | ○ | | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50～60分前後授業対応可 | SDGs 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|---|--|------|-------------------|---------------------------------|---------------------------|---------|---------------|--|--|----|
| 物質科学工学科 材料化学・ナノ材料 | コロイド科学が対象とするプロセスの一つに液相プロセスがある。このプロセスを利用した各種機能性ナノ粒子の作り方を解説します。 | T49 | 小林芳男 | 液相プロセスによる機能性ナノ粒子の作り方 | | ○ | ○ | 9 | 要相談 | |
| | 強誘電体として知られるチタン酸バリウム (BaTiO ₃) は、携帯電話やパソコンなどの電子機器 (電子デバイス) に積層セラミックコンデンサ (MLCC) として使用されており、我々の生活に欠くことができない物質です。BaTiO ₃ の基盤粒子設計に取り組み、高誘電率かつ電力消費の低減へとつながる誘電体材料の創出に取り組んでいます。ナノスケールでの粒子設計および電子顕微鏡を使った微細構造解析について、わかりやすく紹介します。 | T50 | 中島光一 | 基盤粒子設計および電子顕微鏡を用いた微細構造解析 | 無機化学、セラミックス、ナノクリスタル、電子顕微鏡 | ○ | ○ | 4、9 | 応相談 | |
| | 20世紀に急速に発展した半導体は、現在、種々の高度情報化社会を支えるのに必要不可欠なデバイスの基になっています。これまでどのような半導体が創り出され今日のデバイスに应用されるようになったを紹介いたします。 | T51 | 山内智 | 半導体の世界 | | ○ | ○ | 9 | 火曜日午後 | |
| | ウイルス検査キット (抗原検査キット) にナノ粒子が使われていることをご存じですか？一粒の粒子は目に見えないけれど、無限の可能性を秘めているナノ粒子の世界を、最新トピックスも含めて紹介します。 | T52 | 山内紀子 | ナノ粒子の世界 | ナノテクノロジー、化学 | ○ | ○ | 3、9 | 金曜日の午後など、応相談。 | |
| | 本授業では、地球規模のエネルギー・環境問題を題材に、科学的なものの見方・考え方 (科学リテラシー) を養うとともに、最新の研究動向への理解を深めます。特に、日本初の技術である光触媒によるグリーン水素製造や、バイオマス・プラスチック等の廃棄物を資源として再利用する「ケミカルリサイクル」など、持続可能な社会の実現に向けた最先端の技術を紹介いたします。 | T53 | 長川暉輝 | 持続可能な未来を拓く化学技術 | エネルギー、環境、水素製造、光触媒 | ○ | ○ | 7,12,13,14 | 要相談 | |
| スーパーで買い物をする時に使う袋、電子レンジで食品を温めるときの容器は高分子でできています。高分子の仲間には電気を通したり、光を発するものもあります。この授業では、電気を通す高分子・光を発する高分子がどのようなところで役立っているかについて、わかりやすく紹介します。 | T54 | 福元博基 | 電気を通す高分子・光を発する高分子 | プラスチック、有機EL、有機太陽電池、有機化学、高分子化学 | ○ | ○ | 9、12 | 前期：オンラインであれば実施可 後期：月曜、水曜、金曜実施可 それ以外の曜日オンラインであれば対応可 夏季休業期間の8月～9月はいつでも可 | | |
| 物質科学工学科 生命科学・生命工学 | 髪の毛の中にあるタンパク質はケラチンだけじゃないんです。艶のあるキューティクルを形成するタンパク質の秘密と不思議な変化。年齢とともになぜ髪の毛も艶を失っていくのか、という謎について、原子の世界を覗いてみました。 | T55 | 海野昌喜 | 艶のある毛髪とタンパク質の話 | | ○ | ○ | 3 | 後期木曜日2講時or3講時 | |
| | 遺伝子の塩基配列情報を用いて分子系統樹を作成することによって、遺伝子の進化あるいは生物の進化に関する解析の基礎を紹介します。 | T56 | 北野誉 | DNAから見る進化 | | ○ | ○ | | 前期：火曜であれば実施可 後期：木曜であれば実施可 夏季休業期間の8月～9月はいつでも可 | |
| | 生命活動には様々な金属が関与しており、これらは不足しても過剰に摂取しても生物は正常に生育できなくなります。本講義では、どのような金属がどのようにして生物によって取り込まれて利用されているかを解説します。 | T57 | 庄村康人 | 金属と生命 | | ○ | ○ | 7 | 9、10、11、12月の水・木曜日以外 | |
| | 茨城県東海村のJ-PARCでは、地上ではあまりたくさん集めることのできない中性子を用いて、生命科学研究が進められています。それらはどういった方法で、何が分かるのか、また何に活用可能なかを説明します。 | T58 | 田中伊知朗 | 東海村J-PARCでの生命科学 | | ○ | ○ | 2、3、7、13 | 前期：火 (6/13、20、7/25、8/8PM以外)、金 後期：月、火、木 (10/5、11/9、16、30、12/7PM以外) 3Qの金 夏季休業期間の8月～9月はいつでも可 | |
| | モデル動物の代表である線虫は、3度のノーベル賞を受賞していることからその重要性は明らかです。無限の可能性のある線虫を例に、さまざまな遺伝子操作技術と最新計測技術を用いた、先端生命科学をのぞいてみましょう！ | T59 | 倉持昌弘 | 線虫ってすごい！ ～遺伝子操作と先端計測で迫る生命現象～ | | ○ | ○ | 2、3、9、13 | 前期：月曜以外 後期：月、木以外は実施可 必要に応じて調整可 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50~60分前後授業対応可 | SDGs 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|--|--|------|------|--------------------------------------|---------------------------|---------|---------------|-----------------|---|----|
| 物質科学工学科 材料科学・金属材料 | 世の中では、多くのエネルギーが熱として捨てられています。そのような熱を電気に換えたら？それを可能にするのが熱電材料です。どのようにして熱が電気に変わるのか？どんな研究がされているか？わかりやすく解説します。 | T60 | 池田輝之 | 熱を電気に変える物質 | | ○ | ○ | 4, 7, 9, 11, 13 | 応相談 | |
| | 全ての材料は原子から出来ています。この授業では透過型電子顕微鏡により材料の原子の配列が実際にどのように見えるのか、また材料を変形するなど加工すると、原子の配列がどのようになるのかなどを、実際に私たちの行った研究を見てもらいながらお話しします。 | T61 | 岩本知広 | 原子と材料・プロセス | | ○ | ○ | 9 | 応相談 前期ならばいつでも可能 | |
| | 茨城県には世界最高レベルの量子ビーム施設J-PARC（東海村）はじめ様々なビーム科学の先端研究所が多数あり、世界的にも先端研究地域となっています。とくに茨城大はJ-PARCの近隣にあり、J-PARCでの中性子線を用いて様々な物理学、化学、生物研究が行われています。この授業では、原子レベルでみる物質の姿、磁石の力の起源、といったミクロな観測例や、動いているエンジンの透視観測など、珍しい研究成果をお話しし、世界に誇れる茨城県と茨城大学の先端研究にふれてもらいたいとおもいます。 | T62 | 大山研司 | 加速器型中性子ビームでみる物質の姿ー茨城が誇る先端量子線科学ー | | ○ | ○ | 7 | 応相談 | |
| | 水素エネルギーは環境への負荷が低いことから水素ガスと酸素を利用した燃料電池は、次世代のエネルギー源として期待されています。気体の水素ガスは体積が大きく、貯蔵するためには多くのスペースが必要になります。水素をコンパクトに貯蔵するための水素吸蔵合金の開発及び貯蔵を増やすための材料設計を行っています。このような内容をわかりやすく紹介します。 | T63 | 岩瀬謙二 | 未来のエネルギーー水素たくさん貯蔵できる金属 | | ○ | ○ | 7, 9, | 水曜日午後 | |
| | 金属には、加工、変形により性質を変化させ、機能を追加できるものが多い、ステンレス鋼の種類のひとつに、磁性を持たないものがあるが、急激な変形により磁石に付くようにできるものがある。実際に加工を行い、磁性を帯びる様子を体験し、そのメカニズムを座学とシミュレーションで解説する。 | T64 | 永野隆敏 | ステンレス鋼の加工して磁石を作るー体験とコンピューターシミュレーションー | | ○ | ○ | 4, 7, 9 | 木曜日 | |
| 情報工学科 プログラム開発技術 | 情報社会の中で、見えないけど当たり前存在し、働いているソフトウェア。誰かがこのソフトウェアを実現してくれているから情報社会が機能しているのです。ソフトウェアを実現するまでには様々な作業があり、様々な人が関わっています。どのような作業があり、どのような技術が必要で、どのような職業があるのかを紹介します。 | T65 | 上田賢一 | ソフトウェアを実現する仕事 | ソフトウェア工学、ソフトウェアモジュール検証 | ○ | ○ | 9 | 第1Q・火曜 9月・月曜/木曜 第3Q・木曜 第4Q・月曜/火曜 | |
| | | T66 | 高橋竜一 | | ソフトウェア工学、分散システムにおける相互作用設計 | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | プログラムは、無限にありえるコンピュータの動作を有限な長さの静的な記述で上手に表したものです。プログラムを上手に設計するために最も大切なことは動と静を結びつける論理的な思考力です。茨大で開発された「〇と→だけでゲームをプログラムできるソフトウェア」と生徒さんのiPad、WindowsPC、Chromebookを用いて、プログラミングを体験します。 | T67 | 鎌田賢 | プログラミング入門 | 情報システム応用、パターンの近似・分析の理論 | ○ | ○ | 8, 9, 12 | 1Q-2Q:月午後、木、金 3Q:金 4Q:月、金 | |
| 理系の英語力 | これからの理系人材は、仕事で使える英語力を必要とします。典型的な構文を選び、文法を適用すれば、理詰めが得意な理系人材は、仕事で通用する文章を正確に組み立てられます。正確に書ける能力を基礎におき、会話では少々間違えながらも、おもしろいことを言えるようになれば、社交もうまくいきます。そういう英語の勉強法を紹介します。 | T68 | 鎌田賢 | 理系の英語力 | 情報システム応用、パターンの近似・分析の理論 | ○ | ○ | 8, 9, 12 | 1Q-2Q:月午後、木、金 3Q:金 4Q:月、金 | |
| 工学部・情報工学科・都市システム工学科 宇宙から地球をみる ～衛星リモートセンシングの話 | 人工衛星から光や電波を使って地球の様々な現象を捉える「衛星リモートセンシング」について、その原理や応用例ならびに最新事情をユニークな画像も交えながら解説します。 | T69 | 外岡秀行 | 宇宙から地球をみる ～衛星リモートセンシングの話 | リモートセンシング | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | | T70 | 桑原祐史 | | 空間情報工学 | ○ | ○ | | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50~60分前後授業対応 | SDG s 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 | |
|--------------------------|--|--|------|---|---|----------------|--------------|------------|-------------|-----|------------------------------------|
| 情報工学科 人工知能入門 | ここ10年でディープラーニングの技術が発展し、人工知能の研究分野は大きく進展しました。従来は難しかった自然言語処理や画像処理の多くのタスクで、人工知能は人間以上の性能を出しています。ここではディープラーニングとはどういった技術であり、それをどのように利用して自然言語処理や画像処理の問題が解決されるのかを解説します。また逆にディープラーニングには解決困難な自然言語処理や画像処理の問題も紹介し、それらを通して人間の持つ知能の奥深さを解説します。 | T71 | 新納浩幸 | ディープラーニングを利用した自然言語処理と画像処理 | ディープラーニング、自然言語処理、画像処理 | ○ | ○ | | | 応相談 | |
| | 文章や画像を自動で創り出す生成AIの登場により、人工知能への注目はかつてないほど高まっています。AIは今や、単なる計算や分析のツールを超え、私たちのアイデアを形にするパートナーになりつつあります。この授業では、大規模言語モデルに代表される最新のAIが「どのように言葉を処理しているのか」という仕組みを分かりやすく解説します。その上で、AIが圧倒的に得意なことと、どうしても間違えてしまうこと（限界）を整理し、これからの時代にAIとどう付き合っていくべきかを一緒に考えます。 | T72 | 佐々木穂 | 人工知能はどこまで進化したのか？ 日常に溶け込む人工知能の得意なことと限界 | 自然言語処理システム、情報検索モデル | ○ | ○ | | | 応相談 | |
| 情報工学科 インターネットの基礎技術 | 私たちが毎日何気なく使っている検索エンジンは、近年劇的な進化を遂げています。単に「入力されたキーワードを含むウェブページ」を探るだけでなく、言葉の意味を深く理解し、画像や動画の中身まで探し出せるようになりました。さらに、検索結果をもとに生成AIが直接答えをまとめてくれる技術(RAG)も登場しています。この授業では、最新の検索エンジンの裏側で動いている情報処理の仕組みを分かりやすく説明し、AI時代において本当に必要な「情報を正しく見極め、活用する力」について解説します。 | T73 | 佐々木穂 | 欲しい答えはどう見つかる？ 画像検索から生成AI・RAGまで、進化する情報検索の仕組み | 自然言語処理システム、情報検索モデル | ○ | ○ | | | 応相談 | |
| | 光ファイヤレス通信は、赤外線や可視光線を利用する空間通信のことです。この光ファイヤレス通信は、照明光通信をはじめ深宇宙通信、水中通信、交通信号機通信など様々なところで応用されています。光ファイヤレス通信のこれまでと現状を解説し、未来について考えます。 | T74 | 羽瀬裕真 | 光ファイヤレス通信のおはなし | 通信の方式と理論に関する研究 | ○ | ○ | | | 応相談 | |
| | | T75 | 小澤佑介 | | デジタル変復調、無線/光無線通信システム | ○ | ○ | | | 応相談 | |
| | 現在、知らず知らずのうちに使っているデジタル通信はいつ頃から考えられたのでしょうか？ 通信の歴史を紹介します。さらに、その歴史から、なぜ現在の通信技術にたどり着いたのかを考える。 | T76 | 羽瀬裕真 | デジタル通信とネットワークの歴史 | 通信の方式と理論に関する研究 | ○ | ○ | | | 応相談 | |
| | | 情報の価値をその情報の出現頻度によって表現すると、私たちはこれまで感覚的に捉えていた価値を客観的に評価できるようになります。それが情報エントロピーと呼ばれるもので、対数関数が利用されます。また、通信の伝送速度や伝送信号も高校で扱う数式で表現できるのです。それらはどのように数式で表現されるのか、本当に高校数学だけで表現できるのかについて解説します。 | T77 | 羽瀬裕真 | 高校数学の数式で理解する通信ネットワーク | 通信の方式と理論に関する研究 | ○ | ○ | | | 応相談 |
| T78 | | | 小澤佑介 | 高校数学の数式で理解する通信ネットワーク | デジタル変復調、無線/光無線通信システム | ○ | ○ | | | 応相談 | |
| 情報工学科 頂点と辺のつながりを考える数学 | 頂点の集合とそれらの頂点をつなげる辺の集合をグラフと呼びます。高校でも数学Cで少しだけ扱うようになりましたが、大学ではグラフ理論という科目で深く学びます。グラフは、人と人とのつながり、社会システム、電気回路、化学物質など、様々な構造を考えるための基礎となります。一足先に、大学の数学を体験します。 | T79 | 藤芳明生 | 頂点と辺のつながりを考える数学 | 情報学基礎理論、教育工学 | ○ | ○ | 9 | | 応相談 | |
| 情報工学科 暗号で守るネットのセキュリティ | ネットを介した様々なWebサービスは私達の生活に欠かせないものとなりましたが、その安全性はコンピュータに関する数学を応用した暗号技術によって見えないところで支えられています。暗号技術がどのように安全安心な情報社会を実現しているのかについて基本的な仕組みをわかりやすく説明します。 | T80 | 米山一樹 | 暗号で守るネットのセキュリティ | 情報セキュリティ | ○ | ○ | 9,12 | | 応相談 | 工学部YouTubeチャンネルで公開している模擬授業動画と同様の内容 |
| 情報工学科 知能と創造性の情報工学 | 「AIと違って人間には創造性がある」は本当でしょうか？ 知能や創造性はどこから来るのでしょうか？ また、「ソサイエティ5.0」と呼ばれる人間とAIが共存する社会はどのようになっていくのでしょうか？ 本授業では、複雑で予測不可能な世界と向き合い進化してきた生命の理論的研究から、創造性とは何か、そしてAIとの関係について、理論と実践を繋ぐ学問のあり方を探ります。本授業は理系と文系の中間的な内容ですので、どちらの人も問題なく参加いただけると思います。 | T81 | 笹井一人 | 知能と創造性の情報工学 | 知能情報学、ソフトコンピュティング、ヒューマンインターフェース・インタラクション、認知科学 | ○ | ○ | | | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50~60分前後授業対応可 | SDG s 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|-------------------------------|--|------|-------|----------------------|-----------------------------|---------|---------------|------------|--------------------------|----|
| 情報工学科 オペレーションズリサーチ | オペレーションズリサーチ(OR)とは社会の諸問題について、その現象を客観的・定量的にとらえて数学モデルにて表現し、それを解析することによって意思決定のための判断資料を提供する手法の総称です。本講義ではいくつかの例を挙げて具体的な解析方法を学びます。 | T82 | 原口春海 | オペレーションズリサーチ | 生産システム | ○ | ○ | | 応相談 | |
| 情報工学科 経営に活かす情報工学 | ビジネスを取り巻く環境変化が激しい昨今では、企業は変化に対応して適切な経営戦略やオペレーションを設定すべきですが、これは難しい課題です。この授業では経営課題の解決に情報工学をどのように活かせるのか紹介します。 | T83 | 堀田大貴 | 経営に活かす情報工学 | ソフトウェア、経営学 | ○ | ○ | なし | 木金（1～5講時） | |
| 情報工学科 Java言語入門 | Java言語は30年の歴史があるオブジェクト指向プログラミング言語です。現在でも幅広い用途で使われており、とくに大規模なシステム開発に強いという特徴があります。この授業ではJava言語の歴史や特徴、簡単なプログラミングの方法を紹介します。 | T84 | 岡田信一郎 | Java言語入門 | オブジェクト指向プログラミング | ○ | | | 前期:月木で実施可能 夏季休業期間は応相談 | |
| 情報工学科 データベース入門 | 現在、データベースは情報システムの構築に必須の技術です。利用者から見えることはありませんが、規模の大きな情報システムの裏側には必ずと言っていいほどデータベースが存在しています。この授業ではデータベースの理論的な基礎となるデータモデル、データベース操作言語SQL、データベースマネジメントシステム、などを紹介します。 | T85 | 岡田信一郎 | データベース入門 | データベース、データモデル | ○ | | | 前期:月木で実施可能 夏季休業期間は応相談 | |
| 情報工学科 VR/AR技術で乗り物酔いを軽減する方法 | 自動運転技術とスマートデバイスの進化により、運転中に映画鑑賞やWebページの視聴などが可能になっています。しかし、車外の視覚情報が遮られることで乗り物酔いが悪化することが知られています。本講座では、VR/AR技術を活用した乗り物酔いの軽減手法について講義します。さらに、ヘッドマウントディスプレイやARグラスを用いた乗り物酔い軽減システムを実際に体験していただきます。 | T86 | 佐藤勇起 | VR/AR技術で乗り物酔いを軽減する方法 | ヒューマンインターフェース・インタラクション、認知科学 | ○ | ○ | 3, 9 | 応相談 | |
| 情報戦略機構 個人情報と匿名加工 | 様々な場面で収集されたデータには、個人情報が含まれていることがあります。よそのデータと組みあわせて活用するときは、個人情報が漏洩しないよう匿名加工を行います。しかし、匿名加工が不十分だと、思わぬ形で隠したはずの情報が復元できてしまうことがあります。匿名加工の世界を簡単なサンプルで解説します。 | T87 | 大瀧保広 | 匿名加工って何？ | 個人情報保護、匿名加工 | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| 情報戦略機構 プログラミング言語処理系 | 皆さんが使っているアプリは誰かがプログラムを書いて作っています。プログラムはプログラミング言語で書かれるのですが、実はコンピュータはプログラミング言語を直接は理解できません。プログラミング言語で書かれたプログラムをコンピュータで動かすために、「プログラムを処理するプログラム」があります。どのような処理が行われているのか解説します。 | T88 | 大瀧保広 | プログラムを処理するプログラム | コンパイラ、インタプリタ | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |
| IT基盤センター 個人情報とデータサイエンス | 様々なデバイスから集められた膨大なデータ（ビッグデータ）をデータサイエンスを利用して分析し、マーケティングなどに活用されるようになっていきます。このとき、もともとのデータに含まれる個人情報が漏洩しないようにどのような処理が行われているか解説します。 | T89 | 野口宏 | 個人情報とデータサイエンス | 計算機科学、計算機システム | ○ | ○ | | 応相談 | |
| 都市システム工学科 近未来の建築と都市 | 建築に必要な芸術的側面と技術的側面を紹介しながら、建築の三大要素である強・用・美について解説します。具体的な建築の魅力の説明しながら、建築デザインに関する最近のトピックを紹介し、建築をつくりあげるために必要なことを学びます。 | T90 | 熊澤貴之 | 建築デザイン入門 | 建築都市デザイン | | | 11 | 応相談 | |
| | | T91 | 一ノ瀬彩 | | 建築と都市の歴史 | ○ | ○ | | 応相談 | |
| | | T92 | 稲用隆一 | | 現代の建築と都市の設計 | | | 11 | 前期：火曜・金曜 後期：金曜日 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50~60分前後授業対応可 | SDGs 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|--|---|------|------|----------------------------|-------------------|---------|---------------|-----------|-------------|---------------------------------|
| 都市システム工学科 都市の維持管理の近未来 | 私たちの周りには多くの都市構造物（道路、橋りょう、トンネル、ライフライン、公共建築物など）がありますが、近年、それらの高齢化や老朽化が問題となっています。また、都市構造物を支えている地盤や土構造物（盛土や切土、擁壁など）についても、地震、台風、豪雪等の厳しい自然や気象条件下にあり、適切な維持管理が必要となっています。このような都市構造物や地盤・土構造物などの健康状態（健全性）を継続的に点検・調査し、適切に維持管理（メンテナンス）して延命化することは、都市を強靱化するため、将来に渡って大切な仕事の一つです。この授業では、これからの都市を維持管理するための基礎となる技術や先進的なトピックについて、材料や構造の力学的な話題、新しい設計法や計測・維持管理手法の話題、延命化に向けた補修・補強技術や合理的な対策技術の話題、ヘルスマニタリング（健康監視）やリニューアルなどによる新しい都市構造物の話題、環境面や防災面なども考慮した都市における安全・安心を提供する土構造物の話題などについて、授業担当者の専門に関連した内容をわかりやすく講義します。 | T93 | 原田隆郎 | 都市の維持管理の近未来 | メンテナンス・インフラマネジメント | ○ | ○ | 9、11 | 後学期：木曜日 | |
| | | T94 | 車谷麻緒 | | 材料力学・構造力学 | ○ | ○ | 9、11 | 後期：月曜日午後 | |
| | | T95 | 小林薫 | | 地盤環境、地盤工学、計測・対策技術 | ○ | ○ | 11、13 | 後学期：月曜日、火曜日 | |
| 都市システム工学科 都市の防災システム | 地震、台風、大雨、土砂崩れと自然災害は規模が大きいほど都市の日常生活や社会活動を停止させます。できるだけ被害を抑え日常を早期に回復させることは大切です。被害を抑える高速道路、被害を小さくする堤防など、社会基盤施設による防災・減災・縮災の現状と新しい取り組みに関して、授業担当者の専門に関連した内容をわかりやすく講義します。紹介します。 | T96 | 車谷麻緒 | 都市の防災システム | 地震、計算シミュレーション | ○ | ○ | 9、11 | 後期：月曜日午後 | |
| | | T97 | 肥田剛典 | | 建築防災、耐震 | ○ | ○ | 9、11 | 前期：火曜日以外 | |
| | | T98 | 横木裕宗 | | 水災害工学・気候変動適応 | ○ | ○ | 11、13 | 応相談 | |
| | | T99 | 桑原祐史 | | 災害モニタリング工学 | ○ | ○ | 11、13 | 応相談 | |
| 都市システム工学科 地球環境と都市への影響および自然環境の未来 | 地球温暖化・気候変動の問題をとりあげ、我々の生活にどのような影響があると考えられるのかを解説し、国際的・国内的な対策の取り組み状況を紹介する。 | T100 | 横木裕宗 | 地球温暖化の影響と対策 | 気候変動適応 | ○ | ○ | 11、13 | 応相談 | |
| | | T101 | 桑原祐史 | 先進環境都市の創造に向けて（航空宇宙測量と建設DX） | | ○ | ○ | 9、11 | 応相談 | ご希望があれば、簡単な実習も可能です（ドローンやGPSなど）。 |
| 地球・地域環境共創機構 (GLEC) サステイナブルな水環境の管理と保全技術 | 私たちの都市生活は、湖沼、河川、海域などの水環境からさまざまな生態系サービスを受けて成り立っています。今後、日本では人口が減少し財政が厳しくなるなかで、この生態系サービスをいかに活用するかが重要な観点になります。一方、気候変動など人為的な影響により、生態系の破壊が進んでいます。我々の都市生活を継続するための水環境の管理や保全技術について紹介します。 | T102 | 藤田昌史 | サステイナブルな水環境の管理と保全技術 | | ○ | ○ | 11、15 | 応相談 | |
| 地球・地域環境共創機構 (GLEC) 都市と水 | 21世紀は水の世紀と言われて久しいですが、世界的な人口増加と都市化、気候変動が水資源にストレスを与えており、安全な水が得られない開発途上国を中心に毎日約5,000人の子供達が命を落としています。水問題はSDG6（安全な水とトイレを世界中に）が直結しますが、実はSDG4（質の高い教育をみんなに）やSDG5（ジェンダー平等を実現しよう）など、社会経済的な構造とも関係します。日本では水道の蛇口をひねれば当たり前のように出てくる水について、ちょっと深く考えてみませんか。 | T103 | 藤田昌史 | 都市と水 | | ○ | ○ | 6、11 | 応相談 | |

2026年度茨城大学模擬授業：工学部

| 授業科目名 | 授業概要 | 分類番号 | 担当教員 | 授業タイトル | キーワード | オンライン対応 | 50～60分前後授業対応可 | SDG s 該当番号 | 模擬授業可能曜日時間帯 | 備考 |
|-------------------------------|---|------|------|---|-----------------------------------|---------|---------------|------------|----------------|---|
| 地球・地域環境共創機構 (GLEC) 海洋と地球環境 | 私たちが生活をしている地球の表面の約70%も占める海は、気候や資源利用等私たちの生活に密接に関わっています。講義では、海洋科学の基礎的な内容や、私たちの生活に海洋環境がどのように影響されているかなどを紹介します。 | T104 | 増永英治 | 海洋と地球環境 | | ○ | ○ | 13、14 | 月曜日、金曜日 | |
| 都市システム工学科 近未来の都市空間と計画 | 砂場のトンネルを含めた地下空間は、3次元空間を容易に構築できる地圏空間です。様々な天然および人工的な大規模な地下空間が世界各国に多数存在しています。本授業では、世界各国の様々な非日常的な地下空間利用等を紹介すると共に、日本の地下空間利用の現状（ビッグプロジェクト含む）および最新の地下空間構築技術を通して「工学」を理解することの必要性などについて説明します。加えて、一般的にはあまり知られていない「宇宙の起源を探る実験・研究成果」であるノーベル物理学賞（理学分野）の陰の立て役者である大規模地下空間（工学分野）についても紹介します。本授業を受けて頂き、工学と理学の違いやノーベル物理学賞を支える工学の凄さを感じ取って頂き、発想力豊かな皆さんと共に国内外の様々なビッグプロジェクトに関与して行ければ幸いです。 | T105 | 小林薫 | 地下空間利用 ～砂場のトンネルからノーベル物理学賞を支える地下空間まで～ | | ○ | ○ | 11、13 | 後学期：月曜日、火曜日 | 時間に余裕があれば、土の試料を持参して、クイズ形式で簡単に答えてもらう簡易実験を行います。 |
| | 皆さんは、自分の住んでいる街を良い街だと思いませんか?空気がきれいですか?安全に歩けますか?良いお店はありますか?遊ぶところはありますか?景観はきれいですか?将来どのような街にしたいと思いませんか? なぜ今のような街になっているのか、理想的な街にするには誰が何をすればよいのか、そのための方法が「都市計画」です。皆さんの住んでいる街を話題に、専門的な「都市計画」の考え方や方法をわかりやすく解説し、どのようにすれば魅力的な街になるのか考えてもらいます。 | T106 | 平田輝満 | 茨城を魅力的にするための都市計画 | 都市計画制度・手法、実践事例 | ○ | ○ | 11 | 前期：月・火 後期：火 | |
| | 都市の交通インフラは、皆さんの生活にも社会経済活動のためにも欠かせないものであり、さまざまな整備の組み合わせで成り立っています。この授業では、その全体像から、各担当教員が専門とする最新の研究や今後の課題にわたって解説します。 皆さんに身近な都市の道路や公共交通について、現在の社会での課題を学び、それを改善するために大学でどのような研究がなされているかを理解してください。 | T107 | 平田輝満 | 都市を支える交通システムのしくみ | 都市計画制度・手法、実践事例 | ○ | ○ | 11 | 前期月・火 後期火 | |
| 都市システム工学科 社会基盤デザイン | 社会基盤の代表である「橋」はどのように設計されているのでしょうか。巨大な構造物であるため費用は安くありません。もし橋が落ちてしまうと、多くの人が亡くなってしまいます。それにもかかわらず、現実にはデザイン性に優れた美しい橋がいくつも存在しています。安全に、安価で、美しく、橋をつくるにはどうすればよいのでしょうか。 この講義では、本研究室で開発した「橋づくりゲーム（スマホアプリ）」を使用して、橋の設計（構造デザイン）を体験することができます。身近なものを例に、橋の強度を高くするための方法についても解説します。 | T108 | 車谷麻緒 | ゲームで体験・学習する橋の構造デザイン | ゲーム、スマホ・アプリ、橋、構造デザイン、強度 | | ○ | 9、11 | 応相談 | |
| 情報工学科 モーションデータの計測と解析 | 医療、スポーツ、エンターテインメントなど様々な場面で人の動きを計測するモーションキャプチャが活用されるようになってきています。この授業では、モーションキャプチャとそのデータに触れ、どのようなデータをどのように解析しているのかを体験していただきます。 | T109 | 柴田 傑 | モーションデータの計測と解析 | ヒューマンインターフェース、インタラクション、モーションキャプチャ | ○ | ○ | 4、9、12 | 応相談 | |
| 情報工学科 暗号の安全性と数学問題 | 暗号は、通信において個人情報などを秘匿する技術であり、情報セキュリティにおける基盤技術です。暗号化された秘匿情報を取得するためには、計算困難な数学問題を解く必要があり、暗号の安全性は数学問題の困難性に依存しています。この講義では、暗号における公開鍵暗号技術の例としてRSA暗号を紹介し、その安全性が素因数分解問題の困難性に依存することを説明します。これにより、日常で広く使われている公開鍵暗号において数学問題がどのように利用されているかを理解することを目指します。 | T110 | 中村周平 | 暗号の安全性と数学問題 | 情報セキュリティ、暗号、数学 | ○ | ○ | 9 | 応相談 | |